

大賞受賞記念



～いいだ いいら♪～



飯田の人形劇とお菓子めぐり



長野朝日放送主催のふるさとのCMコンテスト「第17回 abn・八十二ふるさとCM大賞」で、飯田市が栄えある大賞を受賞しました。

その大賞の副賞として飯田市に「銀座NAGANO」でのPRイベントが贈られました。大賞を受賞した飯田市のCMタイトルは、「いいだ いいら♪」で、飯田市の人形劇をモチーフとして飯田の魅力をPRする作品となっています。

そこで、CMのモチーフとなった「人形劇」をテーマに、「人形劇のまち飯田」をPRするとともに、飯田名産のお菓子をめぐる会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしています。

開催日

2018年
5月26日(土)

場所

銀座NAGANO
2F イベントスペース
(東京都中央区銀座5-6-5 NOCO2F)

第一回 11:00~12:30(10:30開場)

第二回 15:00~16:30(14:30開場)

人形劇「竹田人形座竹の子会」による 糸操り人形(マリオネット)の上演

● 演目: 「三番叟」「都獅子」「子供の夢」 ● 演者: 水上 隆さん 上沼 由貢さん

2018年8月3日(金)~8月12日(日)まで飯田市で「いいだ人形劇フェスタ」が開催されます。今回は、前身の「人形劇カーニバル」から40周年、「いいだ人形劇フェスタ」から20周年を記念して、世界20か国から人形劇団を招いた「世界人形劇フェスティバル」も同時開催されます。今回は、「いいだ人形劇フェスタ」にも出演する「竹田人形座竹の子会」の人形劇を上演します。



竹田人形座竹の子会プロフィール

昭和30年代から50年代にかけて、竹田扇之助(喬木村生まれ・駒ヶ根育ち)と人形師竹田喜之助のコンビを中心にした糸操り(マリオネット)の人形劇団「竹田人形座」がテレビや国内外で大活躍しました。それを記念する人形美術館「竹田扇之助記念国際糸操り人形館」が飯田市座光寺にあります。そこを拠点にして竹田人形座の芸術と技術を学び継承しようと地元有志らで結成したサークルが「竹田人形座竹の子会」で、飯田の人形劇を代表する人形劇団の一つとなっています。

いいだ
人形劇フェスタ

■ お問い合わせ先: いいだ人形劇フェスタ実行委員会
TEL:0265-23-3552 URL:<http://www.iida-puppet.com>

飯田のお菓子めぐり

お菓子解説 飯田菓子大使 小沢 あきこさん(演歌歌手/飯田市出身)

南信州飯田に育まれた菓子文化は、江戸時代に飯田北西の風越山麓に湧き出している名水「猿庫の泉」を茶道家の不蔵庵龍溪宗匠が探し当てたことに端を発します。それ以来、飯田に茶の湯文化が根つき、それとともに菓子文化も発展しました。今回は、飯田を代表する銘菓の数々を飯田菓子大使の小沢あきこさんの解説とともにご賞味いただきます。

● 参加費: お一人様 1,000円

飯田の
お菓子付き

● 定員: 各回24名(銀座NAGANOのホームページより先着受付)



※写真はイメージです。

小沢 あきこさん

■ 参加申し込み: 銀座NAGANOホームページより ▶ <http://www.ginza-nagano.jp>

■ お問い合わせ: 長野朝日放送 事業部 TEL026-223-3135

主催 / abn 長野朝日放送

協力 / 飯田市、いいだ人形劇フェスタ実行委員会、長野県飯田下伊那菓子組合、飯田市教育委員会、NPO法人いいだ人形劇センター

協賛



八十二銀行



八十二リース



八十二証券